

ウエストパック バンキング ADR(WBK)

【セクター】 金融

【市場】 NYSE

【企業概要】

オーストラリアの大手銀行の一角で、オーストラリアで最古の銀行であり企業です（図表1）。総合銀行業務および貯蓄銀行業務に従事、投資ポートフォリオの運用管理と顧問業務、保険サービス、消費者金融、マネーマーケット関連サービスなどを個人、企業向けに提供しています。1,400万件近くの顧客に1,200以上の店舗でサービスを行い、貸出残高は7,000億豪ドルに達しています。18年9月期の国別収益は、オーストラリア86%、ニュージーランド12%、その他3%です。

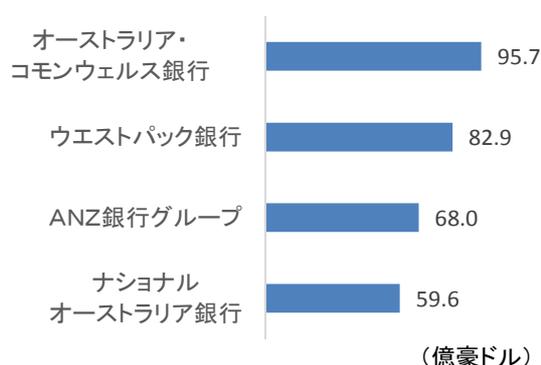
【業績】（単位：売上、純利益は百万豪ドル、EPS、DPS、BPSは豪ドル、ROE、自己資本比率は%）

決算期	売上高	純利益	EPS	DPS	BPS	ROE	自己資本比率
17年9月期	37,501	7,871	2.32	1.88	18.1	13.2	7.2
18年9月期	38,209	8,159	2.28	1.88	18.8	13.0	7.3
19年9月期予想	38,209	8,389	2.35	1.89	-	13.0	-

※EPS：1株当たり利益、DPS：1株当たり配当、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率（出所）BloombergデータよりSBI証券が作成

【主要指標】

図表1 豪州大手銀行の純利益（前期実績）



注：オーストラリア・コモンウェルス銀行は18年6月期、その他は18年9月期です。（出所）BloombergデータよりSBI証券が作成

図表2 豪州大手銀行の配当利回り（前期実績）

	1株当たり配当(実績) (豪ドル)	配当利回り (%)
ナショナルオーストラリア銀行	1.98	8.12
ウエストパック銀行	1.88	7.42
オーストラリア・コモンウェルス銀行	4.31	6.09
ANZ銀行グループ	1.60	6.07

注：オーストラリア市場の株価による配当利回りの比較です。（出所）BloombergデータよりSBI証券が作成

【会社の見方】

オーストラリアの上場企業には高配当のものが多く、この観点から注目されることが多いようです。図表2は、オーストラリア市場に上場する大手銀行の配当利回りの比較で、2018/12/4（火）の株価による配当利回り（前年度実績）はいずれも5%を超える高水準となっています。同社の配当は通常年2回、7月と12月に支払われます。19年は7/3（水）と12/20（金）に支払いが予定されています。

【見通し・注目点】

2018/11/5（月）に発表された18年9月期の純利益は80.9億豪ドルで、前年比1%増でした。豪州景気は良好であったものの、当局の規制やコンプライアンスの強化に伴う費用増や資金調達コストの増加に加え、18年下半年期に入って業界の競合圧力が増して、事業環境は厳しいものでした。これに対して生産性向上による費用削減を3億豪ドルに引き上げて利益水準を確保したとしています。19年9月期について同社CEOは、豪州経済は堅調が続くものの、GDP成長率は前年比2.7%増へやや鈍化する見通しで、生産性向上による費用削減を年間4億ドルに引き上げるとしています。

(SBI証券 投資情報部 榮 聡)

(更新日 18/12/6)

本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮してのものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。